

令和2年1月1日付で、古倉みのり理事長・院長の後任として、院長に就任致しました。医療法人社団 仁生会 甲南病院は、磯矢良前会長が深川市場に開院され、その後現在の葛木に移転し、地域の皆様の健康の保持に関わって参りました。その間に、院長は、相馬彰医師、田中久富医師、渡田正二医師と引き継がれ、その後令和1年12月31日まで、古倉みのり理事長が院長を兼任して参りました。地域の皆様にご支援いただきながら、歴代院長が努力して参りました安心・信頼・満足を得られる病院づくりを目指して、これからも職員と共に努力して参ります。

仁生会 甲南病院は、地域の皆様に高度な急性期医療から、長期にわたる療養まで安心して受けていただける治療・療養環境を提供できるよう急性期病床100床と医療療養病床99床そして人工透析センター、健診センター、訪問リハビリテーション事業所を備え、さらに地域の在宅医療・介護医療のニーズにお応えすべく居宅介護支援事業所、訪問看護ステーションこうなんの入所施設からなる仁生会 在宅医療支援センターこうなんを併設しております。

この度、病院機能の増強、治療・療養環境のさらなる充実のため、病院の増築を令和2年1月着工で予定しております。この増築工事は既存の設備を運用しながら実施致しますので、何かとご不便をおかけしますが、ご理解とご協力のほど、宜しくお願い申し上げます。

これからも、地域の皆様のより一層のご指導・ご鞭撻を賜りますよう、どうかよろしくお願ひ申し上げます。

院長 山本寛